

航空機製造等の技術者制度の概要

(1) 航空機製造等に係る技術者制度

航空機に係る国家資格制度は、「航空製造事業法」(昭和27年制定)において、航空機及び航空機用機器の製造若しくは修理の方法の認可等の検査事務に、国の航空工場検査官が従事するが、経済産業大臣が、事業者からの指名に基づいて、航空機等の製造や修理について知識及び技術を有する者として国家試験に合格した事業者の従業員に検査事務を行わせる制度として創設された。

さらに、平成12年からは、航空機の製造及び修理の確認、航空機用機器の製造証明を事業者の自己確認に移行させ、航空工場検査員の有資格者から航空検査技術者として選任させる制度が設けられた。

(参考1) 航空工場検査員国家試験の種類

航空機、航空機用原動機、航空機用プロペラ、回転翼、降着装置、発電機、空気調和装置用機器、飛行指示制御装置、統合表示装置、航法用電子計算機、レーザージャイロ装置、回転翼航空機用トランスミッション、ガスタービン発電機制御装置の13種類

(2) 航空工場検査員国家試験

航空工場検査員の国家試験は、航空機及び航空機用機器の製造若しくは修理の方法の認可等の検査事務に従事する航空工場検査員の職務について必要な知識及び技能を判定するために行われる。試験は、全40の試験科目から、13種類ある国家試験の種類ごとに指定された4～7科目を受験する仕組みであり、合格者には、合格書が交付される。

当該試験は、毎年300人以上が受験しており、平成16年度の受験者数は352人である

この航空工場検査員国家試験は、試験免除制度が導入されており、次の措置がとられている。

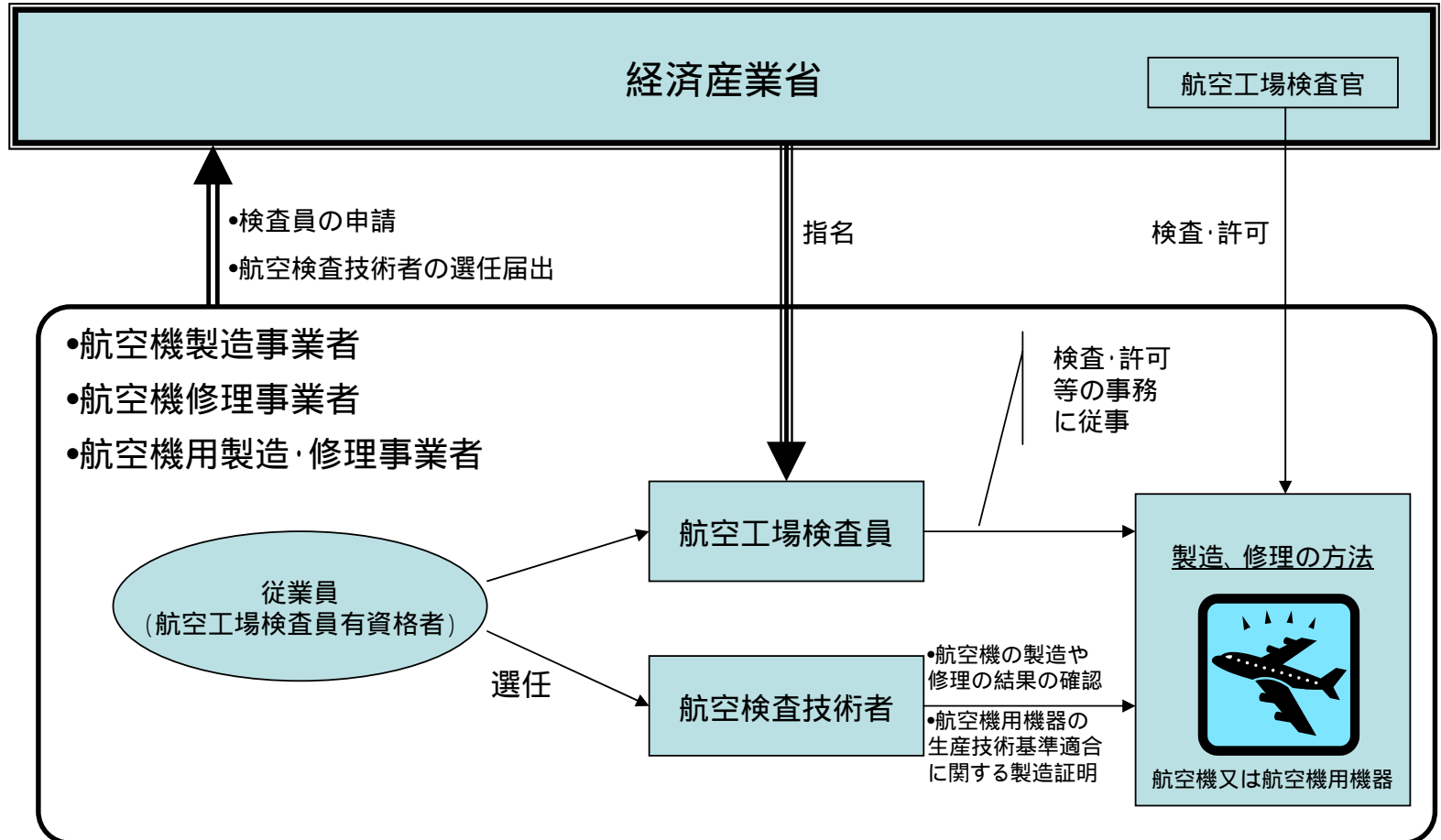
大学、高専で航空工学等を専修した者に対する一部試験科目の免除

他の国家試験合格者に対する一部試験科目の免除

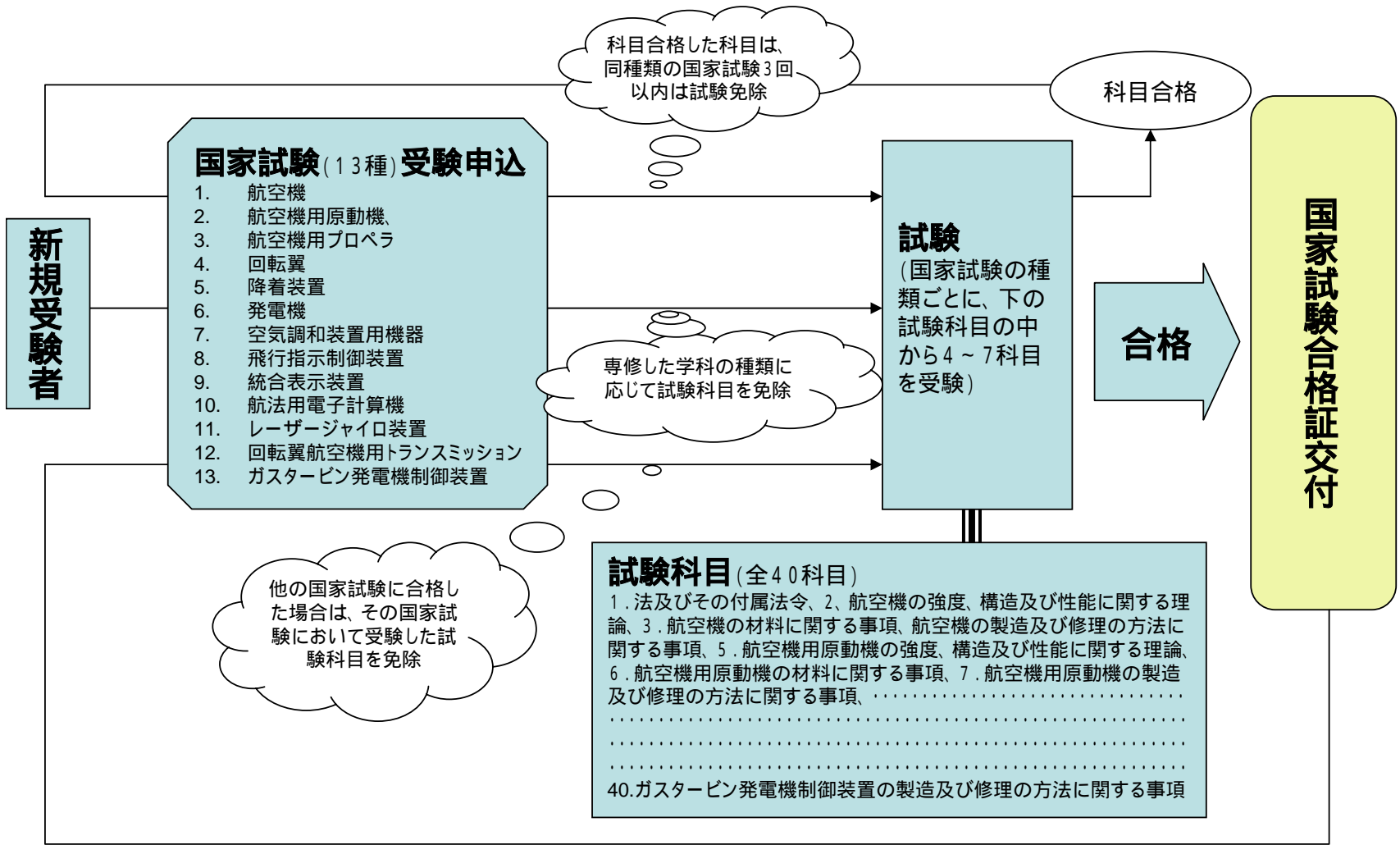
科目合格者に対する連続3回の同一試験科目の免除

なお、試験科目のうち、法令、製造・修理の方法は免除の対象となっていない。法令については、法律の遵守のために、有資格者が理解していることが重要であり、製造・修理の方法は、航空機の製造・修理確認、航空機用機器の製造証明等の実務上必要となるためである。また、当該国家試験では、この2科目を重視しており、その他の科目の合格基準がおおむね6割となっているが、当該2科目は合格基準もおおむね7割としている。

航空機製造等の技術者に係る制度



航空工場検査員国家試験の仕組み



専修した学科と試験一部科目免除の関係

試験免除される受験者の 学科区分	一部免除される国家試験の 種類	そのうち免除されない 試験科目
大学、高等専門学校で航空工学を専修して卒業した受験者	<ul style="list-style-type: none"> •発電機、レーザージャイロ装置以外の国家試験 	<ul style="list-style-type: none"> •法及びその付属の法令 •国家試験の種類ごとの「製造及び修理の方法に関する事項」
大学、高等専門学校で電気工学又は電子工学を専修して卒業した受験者	<ul style="list-style-type: none"> •発電機 •航法用電子計算機 	<ul style="list-style-type: none"> •法及びその付属の法令 •国家試験の種類ごとの「製造及び修理の方法に関する事項」
大学、高等専門学校で計測工学又は応用物理学を専修して卒業した受験者	<ul style="list-style-type: none"> •飛行指示制御装置 	<ul style="list-style-type: none"> •法及びその付属の法令 •国家試験の種類ごとの「製造及び修理の方法に関する事項」
大学、高等専門学校で機械工学又は精密工学を専修して卒業した受験者	<ul style="list-style-type: none"> •発電機、統合表示装置、航法用電子計算機、レーザージャイロ装置以外の国家試験 	<ul style="list-style-type: none"> •法及びその付属の法令 •国家試験の種類ごとの「製造及び修理の方法に関する事項」

航空工場検査員国家試験（学科と一部科目免除）（1 / 2）

試験種類番号	国家試験の種類	試験科目番号	試験科目	航空工学	電気工学、電子工学	計測工学、応用物理学	機械工学、精密工学
0 1	航空機国家試験	0 1	法およびその附属法令				
		0 2	航空機の強度、構造および性能に関する理論	免除			免除
		0 3	航空機の材料に関する事項	免除			免除
		0 4	航空機の製造および修理の方法に関する事項				
		0 5	航空機用原動機の強度、構造および性能に関する理論	免除			免除
		0 8	航空機用プロペラの強度、構造および性能に関する理論	免除			免除
		1 1	回転翼の強度、構造および性能に関する理論	免除			免除
0 2	航空機用原動機国家試験	0 1	法およびその附属法令				
		0 5	航空機用原動機の強度、構造および性能に関する理論	免除			免除
		0 6	航空機用原動機の材料に関する事項	免除			免除
		0 7	航空機用原動機の製造および修理の方法に関する事項				
0 3	航空機用プロペラ国家試験	0 1	法およびその附属法令				
		0 5	航空機用原動機の強度、構造および性能に関する理論	免除			免除
		0 8	航空機用プロペラの強度、構造および性能に関する理論	免除			免除
		0 9	航空機用プロペラの材料に関する事項	免除			免除
		1 0	航空機用プロペラの製造および修理の方法に関する事項				
0 4	回転翼国家試験	0 1	法およびその附属法令				
		0 5	航空機用原動機の強度、構造および性能に関する理論	免除			免除
		1 1	回転翼の強度、構造および性能に関する理論	免除			免除
		1 2	回転翼の材料に関する事項	免除			免除
		1 3	回転翼の製造および修理の方法に関する事項				
0 5	降着装置国家試験	0 1	法およびその附属法令				
		1 4	降着装置の強度、構造および性能に関する理論	免除			免除
		1 5	降着装置の材料に関する事項	免除			免除
		1 6	降着装置の製造および修理の方法に関する事項				
0 6	発電機国家試験	0 1	法及びその附属法令				
		1 7	発電機の強度、構造及び性能に関する理論		免除		
		1 8	発電機の材料に関する事項		免除		
		1 9	発電機の製造及び修理の方法に関する事項				
0 7	空気調和装置用機器国家試験	0 1	法及びその附属法令				
		2 0	空気調和装置用機器の強度、構造及び性能に関する理論	免除			免除
		2 1	空気調和装置用機器の材料に関する事項	免除			免除
		2 2	空気調和装置用機器の製造及び修理の方法に関する事項				

航空工場検査員国家試験（学科と一部科目免除）（2 / 2）

試験種類番号	国家試験の種類	試験科目番号	試験科目	航空工学	電気工学、電子工学	計測工学、応用物理学	機械工学、精密工学
08	飛行指示制御装置 国家試験	01	法及びその附属法令				
		23	飛行指示制御装置の強度、構造及び性能に関する理論	免除		免除	免除
		24	飛行指示制御装置の材料に関する事項	免除		免除	免除
		25	飛行指示制御装置の製造及び修理の方法に関する事項				
09	統合表示装置国家 試験	01	法及びその附属法令				
		26	統合表示装置の強度、構造及び性能に関する理論	免除			
		27	統合表示装置の材料に関する事項	免除			
		28	統合表示装置の製造及び修理の方法に関する事項				
10	航法用電子計算機 国家試験	01	法及びその附属法令				
		29	航法用電子計算機の強度、構造及び性能に関する理論	免除	免除		
		30	航法用電子計算機の材料に関する事項	免除	免除		
		31	航法用電子計算機の製造及び修理の方法に関する事項				
11	レーザージャイロ 装置国家試験	01	法及びその附属法令				
		32	レーザージャイロ装置の強度、構造及び性能に関する理論				
		33	レーザージャイロ装置の材料に関する事項				
		34	レーザージャイロ装置の製造及び修理の方法に関する事項				
12	回転翼航空機用ト ランスミッション 国家試験	01	法及びその附属法令				
		35	回転翼航空機用トランスミッションの強度、構造及び性能に関する理論	免除			免除
		36	回転翼航空機用トランスミッションの材料に関する事項	免除			免除
		37	回転翼航空機用トランスミッションの製造及び修理の方法に関する事項				
13	ガスタービン発動 機制御装置国家試 験	01	法及びその附属法令				
		38	ガスタービン発動機制御装置の強度、構造及び性能に関する理論	免除			免除
		39	ガスタービン発動機制御装置の材料に関する事項	免除			免除
		40	ガスタービン発動機制御装置の製造及び修理の方法に関する事項				